

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		577	ふわふわどっち？		541	すくすく脳育て！ かたちをはめこむ まるさんかくしかく	
発 行 者・著 者		ベネッセコー ポレーション	accototo		岩崎書店	かしわら あきお	
判型・ページ数・価格		16.4×16.4cm	14ページ	1,320円	17×17cm	10ページ	1,430円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	見開きごとにいろいろな手ざわりが 楽しめて五感を刺激することができる。 関連教科（国語、生活）			身近な形である丸、三角、四角を取り 上げること、身の回りのものの形 に着目し、図形の違いがわかるように する。 関連教科（国語、外国語）		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1) (2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	A 段階 「ふわふわ」「ぶつぶつ」などのオノマト ペがいっぱい言葉の感覚が育つように 指導することが大切である。 「○○どっち？」と指導者とのやりとり をくり返すことで楽しく学ぶことが大切で ある。			A・B 段階 「くまさん、風船もってるね」「ま るはどこ？」「さんかくは何色？」な ど問いかけながら、コミュニケーション を取りながら進めることができる。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮 (2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	動物が次々に出てくるので、動物へ の興味・関心を抱かせることができ る。 触り心地の良い素材が使われてい て、思わず触りたくなる工夫がされて いる。			丸・三角、四角の3つのパーツがあり、 絵の中に丸・三角・四角が隠れているの で、見つけて溝にはめ込むことができる仕 掛けになっている。パーツをはめ込んだ り、抜き取ったりする活動を通して手指の 発達も促すことができる。 様々な語源に触れることができる。 丸は赤色、三角は黄色、四角は水色で 示されており、形や色の認識を育てる ことができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性 (2) 全体の分量	「○○どっち？」と指導者とのやり とりをくり返すことで身近な物への興 味・関心へと発展できる。 年間を通して使用するには若干量的 に少ない。			身の回りにあるものの形に関心を向 けて、丸や三角、四角を考えながら分 けたり、集めたりすることへ発展させ ることができる。 一回で読み切ることができる分量で ある。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵 (2) 図表、写真等 の資料	楽しい挿絵で興味を抱きやすい。絵 に立体感があり、思わず触ってみた くなる。 使用されていない。			文字はひらがなで、黒字である。挿 絵の横には、挿絵を表す英単語が書か れている。 使用されていない。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど (2) 文字の大きさ、 字間、行間 (3) 用紙、製本、 表紙	実物と似た色で鮮明に描かれてい る。色鮮やかな素材や凸凹した素材、 ふわふわな素材が使用されている。 文字は27.5ポイント、14ポイントで 書かれている。 用紙は紙質が良く、多少濡れても破 れにくい。製本はしっかりしている。 表紙は厚紙を使用している。			黒、赤、黄、水色が使われており、 シンプルではっきりとした色使いであ る。 文字の大きさは21ポイントで、行間 もあり見やすい。 合紙製本であり、用紙は2mmの厚紙 を使用している。表紙は4mmの厚紙を 使用している。		
備 考 (発 行 年)		見開きごとにいろいろな手触りが楽 しめたり、「○○どっち？」と指導者 と楽しみながらやりとりも学習できる 本である。 (R元)			(H30)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		アートであそぼ かたちがばば		いちごがいっこ いろ・かず・カタチ	
発 行 者・著 者		学研プラス	さががわ いさむ	ポプラ社	わらべきみか
判型・ページ数・価格		16×16cm	10ページ	1,210円	15.2×15.2cm 95ページ 1,320円
採 択 基 準	基 本 観 点	本を左右にかたむけると、しかけが動き、形や絵柄が変わる驚きの仕掛け絵本であり、「ある」「ない」がわかり、具体物を指さしたり、つかもうとしたり、具体物を対象して捉えることについて学習することができる。また、対象として捉えた具体物について、対応させたり、形、色、大きさなどの属性で見分けたりする学習ができる。		身近にある色や形、数に関することを可愛いイラストやリズムミカルな言葉で学ぶことができる。	
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容			関連教科（国語、外国語）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	読み聞かせを通して、音や色の形、絵の変化を楽しめるようにする。おもちゃのように動かしたり、振ってみたりと楽しんで読めるように促す。		青い海・緑の蛙・白いうさぎのように「色と物」、丸とビザ、ハートと花びらのように「形と物」、1といちご、3とサンタクロースのように「数と物」を関連づけながら指導することが大切である。 リズムミカルな言葉で楽しみながら色や形、数について指導することが大切である。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	しかけの変化がワンパターンではなく、小さくなる、色が変わる、目が動く、柄が変わるなど色々な変化が楽しめる。かたむけるたびに、しかけがカタカタ鳴る音も楽しめる。		動物や食べ物、乗り物などが多く配置されていて、学習に興味・関心を抱かせることができる。	
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	色や動き、形のおもしろさに触れてアート思考も育むことができる。対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。		くすつと笑える楽しい挿絵や大きな字、色鮮やかな色を通して、色や形、数について身に付けようとする。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	いないいないばあ遊び、形の認識、手指運動、手遊びなど遊び方がいっぱい広がる。		色や形、数に興味を持ち始めた子どもにぴったりの一冊で、ひらがなの学習にも発展できる。	
	(2) 全体の分量	一回で読み切ることができる分量である。		生活に身近な物が描かれており、年間を通して様々な場面で使用できる。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は手書きフォント風である。簡単な文章がひらがなで書かれている。		リズムミカルな言葉と言葉の意味を連想できる挿絵が学習に興味を抱きやすい。	
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	カラフルな色合いであり、注目する箇所がわかりやすい。		実物と似た色で鮮明に描かれている。色彩も明るく調和もよい。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは約14ポイントで、行間もあり見やすい。		文字は約14ポイントで書かれている。文節で区切られており、読みやすい。	
	(3) 用紙、製本、表紙	合成製本であり、用紙は3mmの厚紙を使用している。表紙は3mmの厚紙を使用している。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。	
備 考 (発 行 年)				楽しい挿絵と、リズムミカルな言葉がついた色・形・数の絵本である。	
		(R 3)		(R 元)	

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		かぞえるえほん おやすみわんちゃん			どちらがおおい？ かぞえるえほん さわるえ&てんじつき		
発 行 者・著 者		偕成社	中村 美遥		小学館	村山 純子	
判型・ページ数・価格		19×19cm	24ページ	1,100円	25cm×21cm	12ページ	2,090円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	1から10の数字の概念や表し方についてわかり、数についての感覚を持つことができる。			盛り上げ印刷が施された絵を指でたどり、いろいろな「数」を数えて遊ぶ新しい発想の絵本。		
		関連教科（国語）			関連教科（国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B 段階			B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	発達段階に応じて、内容理解のために、一つ一つ指差ししながら声に出して数えたり、数字に興味をもたせたりする必要である。			目の見える子も見えない子と一緒に楽しめる絵本である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	おふとんから次々に顔を出すわんこたち。増えれば増えるほど、かわいくて、くり返し、何度でも数えたいくなる。			触って数えるという体験を通して、考えることができる。指先の感触もいろいろな感触が楽しめる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	わんこたちを探して、指さしながら楽しんで数を数えることができるよう工夫されている。			細部まで見て、指で触って比べることで、感覚的にも捉えることができ、判断力や創造性を養うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近なものの数を数えることで、学習した内容を発展させることができる。			ものを色や形、大きさ、目的、用途及び機能に着目し、共通点や相違点について考えて分類することも合わせて学習する。		
	(2) 全体の分量	一回で読み切ることができ、10までの数が適切な分量で収められている。			1ページにつき1テーマの問いかけに答えるようになっており、あそびは全部で12種類ある。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	楽しい表現の絵に合わせた、ひらがなの短い文が添えられている。			ひらがなとカタカナが使われている。文章には、点字が添えられている。挿絵には、盛り上げ印刷が施されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	薄い色合いで、柔らかい印象。見開き1ページごとに、1から10までの数字が書かれている。			カラフルな明るい挿絵が描かれている。1ページにつき1テーマの問いかけがある。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは10.5ポイントで書かれている。句読点などは使用されていないが、単語と単語の間に一文字隙間がある。			文字の色はテーマに合わせて、カラフルな色が使われている。文字の大きさは、8ポイントで書かれている。単語と単語の間には隙間がある。		
	(3) 用紙、製本、表紙	上製本・ミシン綴じでソフトカバーがかかっている。			用紙、表紙は厚紙を使用している。表紙や裏表紙には、盛り上げ印刷が施された挿絵がある。製本は一枚の厚紙（0.5mm程度）を蛇腹に折って絵本に仕上げられている。		
備 考 (発 行 年)		(R 3)			(R 2)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		でんしゃでまなぶ すうじとさんすう		003	くらしに役立つワーク 数学	
発 行 者・著 者		天夢人	天夢人		東洋館出版社	監修／明官 茂
判型・ページ数・価格		18.2×25.7cm	64ページ	1,485円	26×18cm	96ページ 880円
採 択 基 準	基 本 観 点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	鉄道に興味を持つ子どもが、電車のイラストや写真で楽しく数字や足し算・引き算を覚えることができる。			「基礎編」と「生活編」の2部構成となっており、数学についての基礎的な知識や技能（計算力）を使って、よりよく問題を解決しようとする態度、生活や学習に生かそうとする態度を養うことができる。	
		関連教科（国語）			関連教科（社会、理科、体育・保健体育、職業・家庭）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C 段階			D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	電車のイラストや写真を見ながら0～10までの数字や足し算、引き算について具体的に指導することが大切である。			基礎的な内容とよりよく生活していくために具体的な場面での内容が取り上げられていて、実際の生活と関連させながら数学の力を身に付けるようにする。テキスト「くらしに役立つ数学」と対応させながら学習を進められるように、テキストの対応ページも記載されている。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	電車の写真が次々に出てくるので、鉄道好きの子どもたちに興味・関心を抱かせることができる。			「生活編」には、日頃の生活に役立つ問題がたくさん含まれている。自分の生活に活かしながら学習を進めることができる。生活に役立つ数学知識を具体例の中で学ぶことができる。	
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	電車を連結することが「足し算」、切り離すことが「引き算」など、身近な例で算数の学習を進めることができる。電車のイラストの数を指で確認しながら数字を覚えることができる。			「基礎編」の内容を「生活編」に活かしたり、「生活編」の内容でつまづいたときには「基礎編」に戻ったりして、主体性と思考力を養うことができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	数やひらがなの興味・関心へと発展できる。			身に付けた知識や技能を、自分の実際の生活場面に置き換えて、発展させることができる。将来の自立した生活に必要な知識と教養を確実に身に付けられる。	
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			大きく「基礎編」と「生活編」に分かれている。テキスト「くらしに役立つ数学」と対応させながら学習を進められる分量である。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	電車の写真や挿絵が学習に興味を抱きやすい。			ルビが振られている漢字も多い。問題文は、太字で強調されている。挿絵はシンプルではっきりしていてわかりやすい。	
	(2) 図表、写真等の資料	電車の写真が使用されている。			図や表が多く使用されており、わかりやすい。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			黒字の単色刷りである。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	数字が42ポイント、文字は約14ポイントで書かれている。			見出しは16ポイントで書かれている。本文は8ポイントで書かれている。	
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			表紙は厚紙を使用している。用紙は厚手の紙を使用している。ソフトカバーがかかっている。	
備 考 (発 行 年)		鉄道に興味を持つ子どもたちが楽しく数字・計算を覚えることができる本である。			中学部、高等部向け	
		(R 3)			(H29)	

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハテイちゃんのまる・さんかく・しかく		859	のりものつみき	
発 行 者・著 者		金の星社	わらべきみか		講談社	よねづ ゆうすけ	
判型・ページ数・価格		21.1×18.4cm	21ページ	780円	16.7×16.7cm	24ページ	850円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵と言葉から、物の形の違いに関心を持たせ、丸、三角、四角の名称を言ったり指さしをすることができる。 関連教科（生活）			簡単な形の積み木で順々に自動車やバスなどの乗り物が作られる。身近にあるものの形の違いに気付いたり形に興味を持つことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A 段階			A 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	文章を読みながら絵の上を指でなぞらすように、指導したほうがよい。			見開きページいっぱいのカラフルな積み木がページをめくると乗り物の形になっている。積み木→乗り物の繰り返しでわかりやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近にある「まる・さんかく・しかく」の形について知識を得ることができ、形の違い、種類について、興味・関心を高めることができる。			簡単な形の組み合わせで身近な乗り物が構成されているので、形に興味を持つことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	身近にある物に対する形の区別やその形の名称を知ることができる。			次はどんな乗り物ができるのかを楽しむに、自分でページをめくろうとすることができる。穴あきのしかけで、ページがめくりやすく工夫されている。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	形についての興味や具体物を使って丸、三角、四角の概念をより強めることができる。			絵本と同じような形の積み木を使って、実際に指導者や友達との形遊びに発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	図形領域については、年間を通して使用できる分量である。			読み切り形式であるが、年間を通して、適宜使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は簡潔で調子をつけて読むことができ覚えやすい。挿絵も分かりやすく表現されている。			見開きページいっぱいのカラフルな絵の中にひらがな文が1ページに1文（1～30字程度）である。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	台紙の色は濃く絵の色と調和がとれている。			積み木は4色で構成されており、縁が黒で描かれていて見やすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は2号活字で書かれている。			おおよそ1ページに1行、14ポイントの文字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。大きさは適切である。			全ページ厚紙が使用されており、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(S 55)			(H23)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		731	あなあきしかけえほん 10びきよるのかたつむり		B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハテイちゃんのいち・に・さん	
発 行 者・著 者		大日本絵画	リズ・フラナガン 文 ルース・ギャロウェイ 絵 きたむらまさお 訳		金の星社	わらべきみか	
判型・ページ数・価格		23×23cm	22ページ	1,700円	21.1×18.4cm	21ページ	780円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な動物を順に登場させ、絵と数を対応させて1から10までの数への興味・関心を育てることができる。			身近な物の絵と言葉を対比させて1から10までの数が数えられるように構成されている。 関連教科（国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	ページをめくるとに立体的に作られた10個のかたつむりの人形が1つずつ減っていき、話の展開を楽しみながら、数を数えることや、増えたり減ったりが理解できる。			絵をみれば言葉がでるくらい、繰り返し読み聞かせることが必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	話を展開させていく中でページをめくると動物が増えたり減ったりするように工夫されている。数に対する興味や数えようとする意欲を持つことができる。			身近な物で1から10までの数概念の基礎が育成されるよう工夫されている。 児童・生徒が興味を持ちやすいような絵と題材である。		
	(2) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	しかけ絵本になっており、ページをめくると動物が増えたり減ったりするように工夫されている。数に対する興味や数えようとする意欲を持つことができる。			1から10までの数概念の基礎が2語文とともにつかめるように工夫されている。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	生活場面とつなぎ、子どもたちが興味を持っている生き物や食べ物など、身近な物の数を数える活動を重ねることで学習した内容を発展させることができる。			1から10までの数概念の基礎がつかめ1けたのたし算ひき算に発展できる。		
	(2) 全体の分量	読み切り形式であるが、年間を通して、適宜使用できる。			1から10までの数概念を形成するために、具体物を導入して理解を深めるのに適当な分量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	色彩豊かな絵の中にひらがな文が1ページに1文（20～30字程度）である。			平仮名で2語文。 挿絵はわかりやすく、色彩も鮮やかである。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			美しい色彩で印刷されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	1ページに2行ずつ12ポイントの文字が使用されている。			本文は2号活字で読みやすい。数字の読みは5号活字である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	全ページ厚紙が使用されており、堅ろうである。			用紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		見ることが困難な子どもも、触ることで数を数えたり数の増減を楽しんだりすることができる。 (H22)			A段階の生徒には指導者の語りかけが必要である。B段階の生徒には2語文を自ら絵と対応させながら話せるように指導していくことが必要である。		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		I02	おかあさんだいすき 1. 2. 3		C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしい おいしい1・2・3	
発 行 者・著 者		あかね書房	村上 勉		小峰書店	文絵／長野博一	
判型・ページ数・価格		25.2×21.3cm	55ページ	1,000円	24.1×18.8cm	27ページ	952円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	10種類の動物たちを楽しくかぞえながら、10までの数詞と対応して数字を理解することができる。 同じ動物のあつまりをかぞえることで仲間が集めができる。			1～10までの数の数え方をどうぶつのキャラクターと子どもたちの好きな食べ物を使って数えさせる内容となっている。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	ひとさし指で数字をなぞらせたり、1つ1つ指さしをさせながら数詞を唱えさせることができる。			食べ物の数を手の指を使って数え、1対1対応の学習をすることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	表情豊かな動物が登場し、絵本や数字に興味をもてる。			子どもが好む食べ物や動物のキャラクターを使用しているので自然と興味・関心が高まる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	「1びきのねことおかあさんといっしょで2ひき」という展開で、おかあさんが加わると1ずつ増えることが理解できる。			本の絵に合わせて自分で指を使って数えることで自主性が育つ。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	絵を見て楽しむ段階から、数詞、数字、数唱へと発展させることができる。			身近なものの数をいろいろ数えることで、学習した内容を発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	適切な分量であり、繰り返し使用できる。			年間を通して使用するには若干量的に少ない。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	片面は大きな数字、片面に対象となる動物が描かれている。			食べ物の絵は、数えやすくするために大きく描かれている。手指で数えている絵も描かれている。文はカナ交じり文で、適当な量である。		
	(2) 図表、写真等の資料	1～20までの数が図表で示してある。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	やわらかい色合いの絵が、鮮明に印刷されている。			鮮やかな色調で、食べ物の絵はリアルである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	1号活字で大きく書かれている。			文字は3号活字で書かれており見やすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)					数える対象物が大きく描かれているので、見やすく数えやすい。		
		(S 61)			(S 62)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		508	どうぶつあれあれえほん たべたのだあれ		A01	かずあそび 1	
発 行 者・著 者		文化出版局	五味 太郎		幼年教育出版	高田靖久	
判型・ページ数・価格		16.5×17.9cm	24ページ	600円	26.6×20.3cm	39ページ	780円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	物の形に関心をもたせることができ、同じ形や同じ色を選ぶこと、二つの物を結びつけることができる。			集合作りができ、2～3つの集合の大きさ比べが1対1の対応を中心にしてできる。		
		関連教科（国語）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B 段階			B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	動物の挿絵を見ながら、同じ形の物を探し出す内容である。 遊びを通して、興味づけながら形の認識を育てる配慮が必要である。			数を比較する場合、広がりや長さや大きさに迷わされることがないよう指導し、各単元とも文章表記がないので、指導者の導き方に配慮が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	興味をもつ動物として象、ライオン、猫、とんぼなどが取り上げられてあり、挿絵の表現も楽しい。			図形を抜きとったり、またその図形を適当な場所に並べたりする作業を通して学習できるので、子どもは意欲的に取り組める。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実物を見た時に「あれ、あれ？」と驚くことから、想像性を培うことができる。			身近なものから、同類を選び種類分け（集合作り）できる力がつく。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	動物の集合の中から同じ形を見つけ出す内容で、平仮名の文字を読むことによって、問いを理解できるように発展させることができる。			数の多さを判断させる場合において直観から1対1対応へ、知覚判断から論理的判断へと発展させる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	楽しい表現の挿絵と、大きな平仮名の短い文が添えられてる。			挿絵が中心で、親しみやすく書かれ、文字はほとんどない。 また、海の場面は立体的に工夫されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩も明るく調和もよい。			色刷りは、暖色が多く使われ調和もよい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は1号活字で書かれていて見やすい。			使用されていない。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			P15～16は立体感を出すため、折り込みになっているので、使用に際していねいに扱う必要がある。		
備 考 (発 行 年)		(S52)			小鳥や果物などを抜きとったり、並べたり、貼ったり、手指の操作を通しての学習は大切で効果的であるが、抜きとったものの保管については配慮が必要である。 (S37)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		A02	かずあそび 2		A01	かずのほん 1 どっちがたくさん	
発 行 者・著 者		幼年教育出版	社団法人 日本幼年教育会		童心社	当山 啓（監修）	
判型・ページ数・価格		25.5×20cm	35ページ	780円	24×18.8cm	47ページ	1,300円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	数の順序や数の分解・合成など基本的な思考の発達を促していくことができ、身近にある具体的な事物を数えることができる。			生活に身近な挿絵を使って、1対1対応をさせながら多い少ないを理解することができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B 段階			B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	カードを利用した学習が多いのでカードを紛失しないよう保管袋などを用意する指導や工夫が必要である。			楽しく読み聞かせながら、ペープサート等を使つての操作活動などの手立てが日世用である。 また、白黒ページを設けることによって、形に注目させる配慮をしている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	実体験を通して数を数えることができ、興味もわいたくる。			動物、食べ物、遊具などが多く配置されていて、興味・関心をもたせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	数や形の大小がわかると、自分たちの知っているものを出し合つて、2つや3つのものを比較して、大小を見比べることができる。			1対1対応を通して、自分からどちらが多いかを数えようとする意欲を引き出すことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	0～10までの数が分かることにより、買物ごっこをして、品物には値段があり、お金を出して買うという感覚を身につけることができる。			1対1対応から集合づくり、集合比較へと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	ユーモアのある楽しい絵である。文章はなく題目と数字のみで、目標など裏面に書かれている。			挿絵は親しみやすく、文字も見やすい。 カラーと白黒のページが3：5の割合で構成されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩もそれぞれの内容に合致している。			カラーと白黒ページ、ともに鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	それぞれの題目の言葉は4号活字で書かれ、数字は初号活字の大きさである。			文字は2号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(S 37)			(S 45)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		B05	認識絵本 5 いくつか		E07	どうぶつのあれあれえほん第4 集 かくしたの だあれ	
発 行 者・著 者		ひかりのくに	嘉 村 苑 子 多 田 ヒロシ		文化出版局	五味太郎	
判型・ページ数・価格		25.9×18.6cm	40ページ	1,200円	16.5×17.9cm	24ページ	600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近なものやよく知られている動物などを使って、1から10までの数が理解できる。			物の形に関心をもたせることができ形や色の同じ物を選び、二つの物を結びつけることができる。		
		関連教科（社会）			関連教科（国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B 段階			(A)・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	何回も時間をかけて、繰り返し見せたり、読んだりすることが大切である。			動物の絵を見ながら、同じ形のものをさがし出す内容なので、遊びを通して興味づけながら、形の認識を育てる配慮が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物、食べ物、遊具などが多く配置されていて、興味・関心をもたせることができる。			興味を持つにわとり、かまきり、ちょうなどが取り上げられており、絵の表現も楽しい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	数以外の社会的経験の分野にも、思考力や応用力を伸ばしていくことができる。			実物を見た時にあれあれ！！と驚くことから想像性を培うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	数を量としてとらえ、加減に発展できる。			形を動物の集合の中から見つけ出すことから、平仮名の文字を読んでやり、問いを理解できるように発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は、児童・生徒に分かりやすく構成されている。			楽しい表現の絵と大きな平仮名の短い文が添えられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	B段階の子どもには見やすい大きさで構成されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	明暗がはっきりしている。			色彩も明るく調和もよい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	数字については、大きな活字が使用されている。			文字は1号活字で書かれていて見やすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はやや弱い。表紙は厚紙を使用している。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		身近な事物が多く配置されており適切である。 A段階の児童・生徒には語りかけの中で、数に興味を持たせるねらいで指導するとよい。 (S50)			児童生徒が何回も繰り返して楽しんで見ることができる。 (S52)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		510	三省堂 こども かずの絵本じてん		B02	あかねえほんシリーズ かたちのえほん まる・さんかく・しかくさん	
発 行 者・著 者		三省堂	山本 省三		あかね書房	やまもと もりひさ	
判型・ページ数・価格		23.6×18cm	95ページ	1,400円	26.4×18.6cm	32ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	数と数字、数えること、1対1対応、比較、簡単な加減、分けること、0の概念、順序数などを取り扱っている。さらに2位数の数、時計やカレンダーの読み、お金の種類、計算と多くの内容が含まれており、数に対する興味・関心を高めることができる。 関連教科（生活）			絵を通して丸、三角、四角の形の名称を言ったり指さしをすることができる。 関連教科（国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近な生活場面を扱い、動物や様々な絵に興味をもたせて数を取り上げている。また、物語的な内容もある。			本の中で取り上げている形の例が、それぞれの形と直接結びつきにくいので、身近にあるものの中で、丸、三角、四角を印象づける必要がある。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	簡潔な文と話を取り入れた文章、親しみやすい絵、身近な生活経験と結びつけた場面によって構成されている。			身の回りにある物の中から、丸、三角、四角の形について名称と形を知ることにより、生活経験を広げることができ、形に対する興味・関心を高めることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	絵や問いかけから考えて答える内容で思考力を養うことができる。			丸、三角、四角という言葉から具体的な形への概念を形成することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	数に対する興味・関心を高めて広げることができるとともに、時計やカレンダーの読み、お金の種類とその計算などから生活に役立つ内容へと発展させることができる。			本の中に出てきた物以外でそれぞれの形に似たものを選び出し、描くことができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。必要な項を取り上げての学習もできる。			図形領域については、年間を通して利用することができるが、他の領域の関連も必要になる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	動物のイラストや生活場面を表した挿絵がある。			文章は簡潔で調子をつけて読むことができ、覚えやすい。 挿絵も簡潔で分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	自動車や野菜、ケーキ、かばん、ぬいぐるみなどの写真が絵とともに使用されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			台紙の色は濃く、絵と背景の色の調和がとれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは青色印刷の50ポイント前後の活字である。本文は12～20ポイント活字、数字は青色印刷で20ポイント活字より大きいものが多い。			文字は2号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にはカバーがかかっている。			表紙は堅ろうである。大きさは適切である。		
備 考 (発 行 年)		各項に「おうちの人へ」という項目で指導の解説があり、92～95ページには「幼児と数」という項目でこの本全体にかかわる解説がある。 (H12)			取り上げてある内容が形の領域のみである。 (S55)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		A02	1・2・3 どうぶつえんへ		A03	かずのほん3 0から10までの たしざんひきざん	
発 行 者・著 者		偕成社	エリック・カール		童心社	森 孝一 他	
判型・ページ数・価格		27×21cm	31ページ	1,260円	24.1×18.8cm	47ページ	1,300円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	1から10までの数が数えられるよう構成されている。 関連教科（理科、国語）			身近な具体物や動物、乗り物を通して、0から10までの数の加減が楽しみながら理解できる。 0の概念についても生活を通じて理解できる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	物語風に、楽しく、繰り返し読み聞かせることが必要である。			時間をかけて進めていくことと、その時間どとのねらいから、あまりはずれないように指導していくことが必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物・動物園という、児童生徒にとって興味深いものが題材としてとりあげられており、自然に数に親しめるよう工夫されている。			果物、小さな動物、乗り物など身の回りでよく目にする物が多く興味や関心をもたせることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	無理に数に結びつけなくても、楽しい絵から、想像力を広げることができる。			遊びから計算式へと発展させていくことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	1から10までの数概念の基礎がつかめ、ページ左下の汽車の影絵により、順序数の学習にも発展できる。			具体的概念から抽象的概念へと理解を深めさせることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	平仮名で3語文。 挿絵は色彩豊かである。			落ち着いた色彩でまとめられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			見やすい構成である。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	美しい色彩の印刷である。			色刷りは鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は3号活字で読みやすい。			文字は2号活字の大きさである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		付録の冊子は参考資料になってよい。 C段階の児童生徒には順序数の指導ができる。 (S45)			身近な具体物を使つての構成で関心を持たせることができる。 B段階の児童生徒には無理に計算を数えないで話しながら親しませるのがよい。		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		009	とけいのえほん		584	こどものとも傑作集 くるまはいくつ	
発 行 者・著 者		戸田デザイン 研 究 室	とだ こうしろう		福音館書店	渡辺 茂男	
判型・ページ数・価格		27.1×20.2cm	54ページ	1,500円	18.8×26.3cm	27ページ	800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	短針の動きだけに注目して時間を学 習できる。 長針の位置が一定で、時間の概念を 定着させることができる。			自転車や自動車など、いろいろな乗 り物のくるま（タイヤ）の数を通し て、1から10までの数に興味・関心 をもつことができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	簡潔な挿絵と時刻を示す時計の挿絵 が見開きで示されている。 日常生活場面と結びつけ、興味を もたせる工夫が大切である。			楽しく読み聞かせながら、模型など の具体物の使用も必要である。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	日常生活に沿った時間の経過で構成 されており、親近感があつてなじみや すい。			自転車や自動車などの、乗り物の絵 と簡単な説明を通して、興味をもって 学習することができる。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	次の展開を描きながら学習できるの で、思考力も育てることができる。			タイヤの数と対応させて、身近な物 を数えようとする意欲を引き出すこ とができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	最後に1時間は60分であることや時 刻を「何時何分」と読みとらせる内容 も扱っており、次の段階へ発展させる ことができる。			身近ないろいろな物を数えること で、学習した内容を発展させることが できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	挿絵は大きくわかりやすい。			文章は会話形式で読みやすい。 挿絵は車は、タイヤがかくれている 部分がある。		
	(2) 図表、写真等 の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	色は落ち着いた色調で調和がとれて いる。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	文字は主に1号活字で書かれてい る。			文字は2号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうであ る。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうであ る。		
備 考 (発 行 年)		(H 7)			(S 42)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		C01	ゆっくり学ぶ子のための さんすう 1		C02	ゆっくり学ぶ子のための さんすう 2	
発 行 者・著 者		同成社	江口季好・村上直樹		同成社	江口季好・村上直樹	
判型・ページ数・価格		25.8×18.2cm	72ページ	1,100円	25.8×18.2cm	72ページ	1,100円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近なものの大小や長短などに関心を持ち、比較しようとする意欲と能力を育てることができる。また、具体物や半具体物を対象とし、関連のある物を仲間としてとらえる概念を育てることができる。			一対一対応をとらえ、1から5までの数の概念及び5までの数の合成について理解することができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	児童生徒の身近にある具体的な場面がイラストで表され、それを手がかりに量や分類の基礎概念を養うことができるよう工夫されている。			身近にある物のイラストが多用され、児童生徒が取り組みやすいように工夫されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の身近な場面がとり上げられており、児童生徒がその場面と同じような体験をしながら、数量について興味・関心を持って学習できるよう考えられている。			身近にある具体物がイラストで表され、実物を用いた学習にもつなげやすいように工夫されている。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	実際にイラストと同じような設定場面をつくり、具体的な活動や体験につなげて学ぶことができる。			イラストと合わせて具体物を操作することで、体験的に5までの数の概念形成や合成の学習に取り組むことができる。また、本書に書き込んで学習を進められるページもつくられている。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	量についての基礎的な概念から比較、仲間集めへと系統的に構成されている。また、指導者のために「指導の展開」欄が設けられており、それに沿って指導が進められるよう工夫されている。			5までの数について、具体物操作から半具体物操作へ移行できる形で構成されている。また、指導者のために「指導の展開」欄が設けられており、それに沿って指導が進められるよう工夫されている。		
	(2) 全体の分量	児童生徒の状況に合わせて、年間を通し、繰り返し使用することができる。			児童生徒の状況に合わせて、年間を通し、繰り返し使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	イラストを中心に構成されており、そこに、簡単な問いかけの文や語句が付いている。			イラストを中心に構成されており、そこに、簡単な指示の文や語句が付いている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	数ページが多色刷りであり、後半は単色刷りである。			数ページが多色刷りであり、後半は単色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	問いかけの文は22ポイントの文字が使用されている。			指示の文は22ポイントの文字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙を使用している。			表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		平成3年初版のため、その時代の語句及びイラストが使用されている。 (H 3)			平成3年初版のため、その時代の語句及びイラストが使用されている。 (H 3)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		C03	ゆっくり学ぶ子のための さんすう 3		C04	ゆっくり学ぶ子のための さんすう 4	
発 行 者・著 者		同成社	江口季好・村上直樹		同成社	江口季好・村上直樹	
判型・ページ数・価格		25.8×18.2cm	72ページ	1,100円	25.8×18.2cm	72ページ	1,100円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	6 から 9 の数と 1 桁の数の加算、減算、2 桁の数及び時計の読み方について学習できる。			繰り上がり、繰り下がり及び 2 桁の数の計算について学習できる。また、1 年の行事や時計、単位（重さ、かさ、長さ）についても学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近にある物のイラストが多用され、児童生徒が興味を持って取り組みやすいように工夫されている。			指を使って答えを出す「数えだし」では難しくなる繰り上がりを、「5－2 進法」のタイルを使った方法で習熟させ、筆算につなげるよう工夫されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	親しみやすい具体物や身近な生活経験と結びつく場面のイラストと簡潔な文によって構成されている。			イラストやタイルで確かめながら練習問題に取り組めるよう工夫されている。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	書き込み式のページが多く、イラストを手がかりに学習を進めることができる。			具体物、タイルなどを使って操作する具体的活動を通し、数の合成・分解の基礎的な理解へつなげることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	6 から 9 の数と 1 桁の加算、減算及び位取りへと段階的に学習できる形で構成されている。また、指導者のために「指導の展開」欄が設けられており、それに沿って指導が進められるよう工夫されている。			具体物やタイルを活用し具体的場面をイメージして問題に取り組む学習から、数字や式に表す抽象的思考へ進む形に構成されている。また、指導者のために「指導の展開」欄が設けられている。		
	(2) 全体の分量	児童生徒の状況に合わせて、年間を通し、繰り返し使用することができる。			児童生徒の状況に合わせて、年間を通し、繰り返し使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	学習内容について説明する文はほとんどなく、イラストと簡潔な指示の文及び練習問題で構成されている。			学習内容について説明する文はほとんどなく、イラストと簡潔な指示の文及び練習問題で構成されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	数ページが多色刷り及び 3 色刷り、後半は単色刷りである。			数ページが多色刷り及び 3 色刷りであるが、大半は単色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	指示の文は 22 ポイントの文字が使用されている。			文章題には 18 ポイントの文字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙を使用している。			表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		平成 3 年初版のため、その時代の語句及びイラストが使用されている。 (H 3)			平成 3 年初版のため、その時代の語句及びイラストが使用されている。 (H 3)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		645	まっいのりこ 文字と数の絵本 はじめてのたしざん		543	かがくのとも傑作集 7 かずのほん	
発 行 者・著 者		偕成社	松井 紀子		福音館書店	当山 啓（監修）	
判型・ページ数・価格		21.4×19cm	32ページ	1,000円	25.3×23cm	23ページ	900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な具体物を通して、0から5までの数の加減が用いられる場合を知り、ものの個数を絵を用いて表したり読みとったりできる。0の概念についても生活場面を使って想起でき、数への興味・関心を高めることができる。			1対1の対応により数の多少が理解できたり、数字を読んだり書いたり、分解したりすることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近な日常生活に即した場面が多く設定されている。			子どもの好きな動物が楽しく描かれているが、具体的な作業を入れて理解を深めることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の場面に置き換えて、ものの個数を確かめたり数を合わせたりと、経験を広げることができる。			動物と事物の対応から実生活での対応感覚を身につけることができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	数の合成の基本的な考え方が、具体的活動を通して加法の場面をとらえ、式に表すことへ発展させていくことができる。			自分で数えたり、数と物を対応させたりして数量について考えさせることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	具体物を活用して問題場面をイメージして考えていく学習から、抽象的思考へと考え方をすすめる学習が構成できる。			数えたり、比較させたり、分配することなどを通して加法、減法へ発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	一回で読み切ることができ、繰り返して年間を通じて使用できる。			10までの数が適切な分量に収められており、導入段階で繰り返し扱うことができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	多色刷りである。			子どもの好きな動物の絵がたのしく描かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			淡い色彩で印刷されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文章は15ポイントの活字が使用されている。数式は24ポイントの活字が使用されている。			句読点は使用されていないが、文字の大きさは4号活字を主としながら、強調する部分は5号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は2mmの厚紙を使用し、堅ろうでカバーがかかっている。			表紙は堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(S 54)			挿絵を使って問題を作ることができる。 (S 45)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		002	1 から100までのえほん		B06	21世紀幼稚園百科 6 かずあそび 1・2・3	
発 行 者・著 者		戸田デザイン 研 究 室	たむら たいへい		小学館	野田一郎 (監修)	
判型・ページ数・価格		30×26.5cm	36ページ	1,600円	27.1×21.6cm	31ページ	970円
採 択 基 準	基 本 観 点	1 から100までの数をたのしみながら数えたり読んだりすることができる。			イラストの活用により1 から10までの数について、数詞や数字、数の合成や分解が理解できる。		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容				関連教科 (生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	楽しい絵を通じて数に興味をもたせる工夫が大切である。			絵本の内容を具体物を使った操作を繰り返し行うことで、確かなものにするような配慮をする必要がある。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身の回りの物と対応させ、数に興味をおこさせることが大切である。			遊びや日常生活の指導において身につく経験として定着させる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	絵や実物を通して数を数えることができる。			具体物を使って個数を数えたり数の大小を比較できるような活動ができる工夫がされている。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	個数と数詞を楽しい絵を通して学習し、分量の領域にも発展できる。			簡単な加法や減法、大きな数への発展が予定されている。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵はコアアを主人公にして親しみやすい。 絵は大きく分かりやすい。			文章はそのページの内容がよく理解できるような表示になっている。 絵は親しみがもてる。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			随所に写真を使用していて見やすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色・文字・数ともに鮮明で色刷りの調和もよい。			色彩に富んでいるが、文字は若干見づらい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は4号活字で書かれていて見やすい。			2号活字を中心にしてそのページのねらいなどは大きな字体を使っている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(S 61)			遊びの指導や日常生活の指導に活用することができる。 (H 6)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		A04	ことばをおぼえるほん かず・かたち・いろ あいうえ お		643	まっついりこ 文字と数の絵本 たのしいかけざん 九九のほん	
発 行 者・著 者		偕成社	清水 暁		偕成社	松井 紀子	
判型・ページ数・価格		24.5×21cm	64ページ	1,680円	21.4×19cm	32ページ	1,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	平仮名46音が、各音ごとに口調のよい短文で示されており、それを通して、数遊び、形遊び、色遊びの問題を考えるような内容になっている。 関連教科（国語）			身近な具体物を通して、乗法が用いられる場合について知り、乗法の意味をとらえ1位数と1位数との乗法の計算ができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C 段階			(C)・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	文字を読むことよりも、それぞれに示された挿絵に興味をもたせ、楽しく遊びながら数・形・色を指導していくことが大切である。			具体物を半具体物に置き換え、数の構成ができ、同じ数ずつまとめて考えることの有効性が理解できる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	平易な言葉と親しみやすい絵によって構成されており、興味をもって読みながら、数形・色を学ぶことができる。			絵に合わせて具体物を操作する活動を通して、手指操作と考える力を使って学ぶことができる。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	発問形式なので、発問ごとに確かめながら進めることができる。			問題場面を具体物を使って考えることにより、乗法を用いる有効性に気付くことができ、式に表すことへと発展させていくことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	数・形・色の基礎的な内容が系統的に学習でき、次の段階へと発展させることができる。			具体物を活用してイメージをつくり考えていく学習から、抽象的思考へと考え方をすすめさせる過程の学習が構成できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			一回で読み切ることができ、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は縦書きで、親しみのある文章と挿絵である。			分は簡潔で分かりやすく、かける数が増えるごとに主人公が階段を上っていく挿絵になっている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			1ページに2、3個の図が使われている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色調もよく、明るい色づかいである。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は主に3号活字で書かれている。			文章は15ポイントの活字が使用されている。数式は17ポイントの活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は2mmの厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(H 5)			(S 59)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		I01	安野光雄の絵本 はじめてであう すうがくの絵本 1		B02	21世紀幼稚園百科 2 とけいとじかん	
発 行 者・著 者		福音館書店	安野光雄		小学館	栗岩英雄 (監修)	
判型・ページ数・価格		24.2×21.3cm	103ページ	1,600円	27.1×21.6cm	31ページ	970円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「1」の意味から、掛け算、順序数、自然数、集合、比較とゲームを楽しみながら、数学の本質的な部分にせまることができる。			色々な時計を使って、時計の指し示す時刻を、何時・何時半・何時何分というように読みとらせる内容となっている。		
		関連教科（理科）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	かなり高度な内容を含んでおり、補助教材を準備するなど、手と頭の両方を使つての指導が必要である。			正時から分刻みの時刻まで段階を追って学習できる。 実物や模型の活用が効果的である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ごく身近な事物が多く使用されている。			色々な形やデザインの時計の写真で構成されており、見ているだけでも楽しい。		
	(2) 主体性や創造性思考力、判断力、表現力等の育成	トランプ遊びなどを通して創造性・思考力の育成など幅広い理解をもたせることができる。			時刻を読むだけでなく、指導者の指示した時刻を表示している時計を探すこともできる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	4冊の本が1冊にまとめられているが、遊びを通して数の概念など系統的に理解させることができる。			時間から分へ、長針と短針の動きの関係も丁寧に説明されており、段階を追って学習できるようになっている。 各教科との関連性・系統性も指導者用に各ページ欄外に記載されている。		
	(2) 全体の分量	1年間で学習するには、やや多き分量である。			一年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵、表現ともていねいに仕上げられている。			挿絵は、ぬいぐるみや時計の写真が各ページぎっしりとプリントされている。 片仮名や数字にふつてある文字は小さくて読みにくい。		
	(2) 図表、写真等の資料	見やすい大きさに構成されている。			大半が写真で構成されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	おちついた色彩でまとめられている。			デザイン・色調ともカラフルである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	3号活字で書かれている。			文字は、36ポイント、3号活字、5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。製本はやや弱い。			用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		遊びを通じて楽しみながら学習できる。 C段階の児童生徒には「なかまはずれ」を理解できるように工夫されている。 (S57)			他の教科との関連性も記載されており、他教科でも使用することができる。 (H6)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		003	くらしに役立つ 数学		I02	安野光雄の絵本 はじめてであう すうがくの絵本2	
発 行 者・著 者		東洋館出版社	編集代表／大南 英明		福音館書店	安野光雄	
判型・ページ数・価格		25.6×18.1cm	127ページ	1,300円	24.3×21.5cm	104ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	「基礎編」と「生活編」の2部構成 となっており、自分のこと、くらし、 余暇などをテーマに、数学についての 知識や技能を使って、自立に向け、生 活上の問題を解決しようとする態度を 養うことができる。 関連教科（社会、職業・家庭）			生活の中で必要な数・量の関係を比 べた考えたり、2つの物を比較して違 いを見つけたり、数を数えたりするこ とができる。		
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	D 段階			D 段階		
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	基礎的な内容とよりよく生活してい くために具体的な場面での内容が取り 上げられていて、生活と関連させて数 学の力を身につけることができる。計 算方法では電卓の使い方を図解により 説明している。			抽象的思考を必要とし、内容がやや 高度なので具体物を使って説明しなが ら学習をすすめる配慮が必要である。		
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	生活上、必要かつ役立つ内容で興 味・関心をもたせることができる。 「くらしのとびら」には、言葉の正し い意味や支払い方法、カードの使い方 など生活するための情報が書かれてい る。			明るい色彩と小人を主人公とした内 容で興味をひくよう配慮が必要であ る。		
	(2) 主体性や創造性 思考力、判断力、 表現力等の育成	「基礎編」の内容を「生活編」に生 かしたり、「生活編」の内容でつまづ いたときは「基礎編」に戻ったりし て、自主性と思考力を養うことができ る。			比べて考えることを基本にして、共 通点を見つける、物事を分析的に考え る、抽象的な数の概念を得る等思考力 を育成することができる。		
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	自分の生活状況や地域のお店や物の 値段など実際の生活の場面に置き換え て、学習へと発展させることができ る。			それぞれの項が基本的な考え方の基 礎を示してあるのでその上に立って発 展させることができる。		
	(2) 全体の分量	大きく「基礎編」と「生活編」に分 かれていて基礎編には4つ、生活編に は5つの章で構成されている。			大きく5つの項から成っており、年 間を通して学習の導入に使用すること ができる。		
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	ルビが付けられている漢字も多い。 問題文や内容項目は太字で強調されて いる。			挿絵は子どもの好きな、かわいい小 さな子を主人公にしている。 内容のわりに文章が長い。		
	(2) 図表、写真等 の資料	電卓の使い方や測定の仕方など図で 表されたり、表が多く使用されたりし ていて、見やすく分かりやすい。			98ページより指導者向けの解説がつ いている。		
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	青と黒の二色刷りである。			紙の色と印刷の色の調和がよく、文 字も鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	見出しは28ポイント活字である。本 文は14ポイント活字である。行間は3 mmある。			活字は12ポイント活字を使用し、文 字は太く見やすい。 字間はややつまりぎみである。		
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙 を使用している。			用紙は厚手の紙を使用している。製 本はしっかりしている。		
備 考 (発 行 年)		(H19)			内容が数学的抽象思考が多く高度で ある。 (S57)		

主要教科 [算数・数学]

図書コード・書 名		601	安野光雄の絵本 はじめてであう ずうがくの絵本3		A02	ひとりだちするための 算数・数学	
発 行 者・著 者		福音館書店	安野光雄		日本教育研	子どもたちの 自立を支援する会	
判型・ページ数・価格		24.3×21.5cm	104ページ	1,600円	25.8×18.2cm	87ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点	1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。			「基礎編」と「生活編」の2部構成となっており、数学的な知識や技能をベースに、自立に向け、生活上の問題を解決しようとする態度を養うことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	位相数学や幾何学の分野を、遊びながら読みすすみ、年齢に応じて楽しめる内容になっている。			関連教科（図画工作・美術）		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	D 段階			D 段階		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	具体的物を使い遊びの要素を含めた学習を進める配慮が必要である。			基礎的な内容と合わせ、日常生活に活かすために具体的な場面での内容が取り上げられており、生活と関連させて数学の力を身に付けることができる。		
	(2) 生活経験や興味・関心への配慮	美しい色彩とかわいいキャラクターを主人公にした内容で、興味を引くよう配慮されている。			学習内容が日常生活に活かせるという視点で絞られており、日常生活の場面をイメージしやすい。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 主体性や創造性、思考力、判断力、表現力等の育成	折り紙や迷い道などを通して、想像性、思考力の育成など幅広い理解をもたせることができる。			「基礎編」の内容を「生活編」に活かしたり、「生活編」の内容でつまずいたときは「基礎編」に戻ったりして、自主性と思考力を養うことができる。		
	(2) 系統性・発展性	遊びとしてみれば楽しめる内容であり、位相数学や幾何学の分野の内容にまで興味を持たせることもできる。			学習内容を自分の実際の生活場面に置き換えて考えることができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 全体分量	大きく4つの項からなっており、年間を通して学習の導入や発展に使用することができる。			「基礎編」は7つ、「生活編」は3つの章で構成されている。		
	(2) 文字、文章、挿絵	挿絵、表現ともていねいに仕上げられている。			漢字及びアルファベットにはルビが付けられている。問題文や重要項目は太字で強調されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 図表、写真等の資料	98ページより指導者向けの解説がついている。			説明や練習問題で図表やグラフが使用されている。		
	(2) 色使い、ページレイアウトなど	紙の色と印刷の色の調和がよく、文字も鮮明である。			3色刷りである。		
備 考 (発 行 年)	(1) 文字の大きさ、字間、行間	文字は12ポイント活字で書かれている。			項目の表題は、赤字の18ポイント、その他の説明や問題提示文は、黒字の14～16ポイントが使用されている。		
	(2) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は検定教科書と同じ仕様で厚紙を使用している。		
		(S 57)			問題提示文中に「高等部」という語句が使用されている。 (H24)		